

横浜市鶴見一丁目地区における防災公園及び住宅市街地の整備が全建賞受賞

～防災機能と地区の歴史を尊重した公園整備が評価されました～

令和 7 年 6 月 27 日に発表された「令和 6 年度全建賞」のインフラの部において、独立行政法人都市再生機構（以下「UR 都市機構」）の「横浜市鶴見一丁目地区における防災公園街区整備事業及び住宅市街地総合整備事業」が受賞しました。

「全建賞」は、我が国の良質な社会資本整備の推進と建設技術の発展を促進するために設けられた歴史と伝統のある賞で、昭和 28 年の創設以来、日本の社会経済活動を支える根幹的なインフラ整備や国民ニーズに沿った幾多の取組みが表彰されてきました。

令和 6 年度全建賞受賞事業

○受賞部門：インフラ整備の事業又は施策の部（インフラの部） 一般枠※¹ 都市部門

○受賞事業名：横浜市鶴見一丁目地区における防災公園街区整備事業及び住宅市街地総合整備事業

※¹：災害復旧・復興以外の事業又は施策

本事業では、旧花月園競輪場跡地を含む花月総持寺駅周辺エリアにおいて、防災機能を備えた公園整備や大規模な老朽化施設の解体、造成、公民連携による地域課題解決への取組を進めました。住民の意見を反映し、地区の歴史を尊重しつつ、地震災害時の避難地としても機能する防災公園として、地域を代表する公園を整備した点が評価されました。

今後も、このようなまちづくりのノウハウをいかし、防災公園街区整備事業・住宅市街地総合整備事業等に全力で取り組んでまいります。

<受賞式の様子>



【本件に関するお問合せ先】

UR 都市機構 本社

都市基盤調整室 関連公共施設課

技術監理部 技術統括課

広報室 広報課

（電話）045-650-0709

（電話）045-650-0154

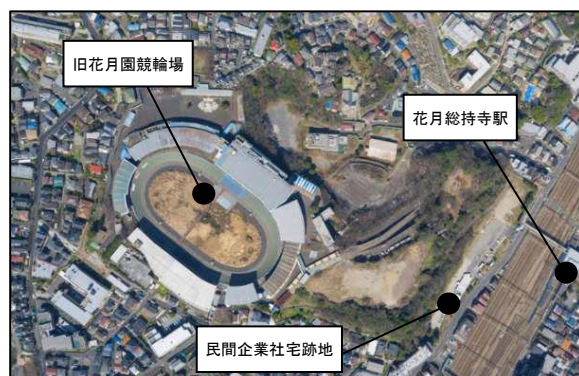
（電話）045-650-0887

■受賞事業の概要

○横浜市鶴見一丁目地区における防災公園街区整備事業及び住宅市街地総合整備事業

当地区は、横浜市の防災計画において広域避難場所に指定されていたことから、緑の保全・創造にも寄与することができる防災機能を備えたオープンスペースの確保が求められていました。また、駅前という立地から、駅前にふさわしい土地利用の誘導が求められていました。

UR都市機構は、旧花月園競輪場跡地を含む当地区における防災機能を有した公園の整備及び良好な住宅市街地の形成に向け、大規模な老朽化施設の解体や大規模な造成工事の推進、公民連携の一体開発や地域住民の意向を踏まえた歴史の継承など、地域の課題解決に資する取り組みを推進しました。



＜従前の航空写真＞



＜工事完成時の航空写真（令和5年4月撮影）＞



＜令和3年11月の開園以降、賑わいを見せる鶴見花月園公園＞

■関連リンク

横浜市鶴見一丁目地区の防災公園街区整備事業 (<https://www.ur-net.go.jp/produce/case/tsurumi/index.html>)

UR都市機構が取り組む都市再生事業 (<https://www.ur-net.go.jp/produce/index.html>)

全建賞HP (<http://www.zenken.com/hypusyou/hyousyou.html#zenkensyou>)

UR都市機構の歩みは戦後の住宅不足解消に端を発しています。1955年から様々なステークホルダーとともに、時代時代の多様性に即し、安全・安心・快適なまちづくり・くらしづくりを通して、「人が輝く“まち”」の実現に貢献してまいりました。そしてこれからも、変化する社会課題に挑戦し続けることで皆さまにお応えし、「人が輝く“まち”」づくりに不可欠な存在でありたいと考えております。これまで培ってきた持続可能なまちづくりのノウハウをいかし、都市再生事業・賃貸住宅事業・災害復興支援・海外展開支援に全力で取り組んでまいります。

<https://www.ur-net.go.jp/>



UR都市機構は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

